まちづくり提言事業採択団体



これまでに採択された団体と活動内容をご紹介します。 すでに取り組んでいる方や、これからなにか始めようと考えている方、 ぜひご参考にしてください。

| 実施年度 | 採択団体 | 事業内容 | | | |
|--------|--------------|--|--|--|--|
| 平成18年度 | 養老渓谷心るさとを守る会 | 大多喜町の観光拠点である養老渓谷の観光地としてのインフラ整備と、恵まれた自然環境を紹介する活動を通じて、郷土を育む人材の育成を目指す。 ・周辺案内、四季の魅力紹介板の設置・蛍生息地の環境整備 ・養老渓谷の自然紹介表示板の整備 | | | |
| 平成19年度 | 養老渓谷ふるさとを守る会 | ●平成18年度に続き2回目の採択● 大多喜町の観光拠点である養老渓谷の観光地としてのインフラ整備と、恵まれた自然環境を紹介する活動を通じて、郷土を育む人材の育成を目指す。 ・周辺案内、四季の魅力紹介板の設置・蛍生息地の環境整備 ・養老渓谷の自然紹介表示板の整備 | | | |
| | 葵の会 | 街並み、景観整備の進む商店街において、増えつつあるお客様をもてなし、少しでも活気を取り戻し、この活動を通じて心和む明るい町づくりを目指す。 ・主に二十八市の開催(3回)を通じた各種の取組み | | | |
| | かえるの会 | 中野駅舎及び駅敷地内の観光美化活動を通じて、本町に訪れる観光客等へ町のイメージアップと鉄道、バス利用者の増大を期待する。 ・駅周辺の雑木、竹の伐採、草刈及び駅舎の清掃・駅構内の花壇の整備及び観光客への湯茶の提供 | | | |
| 平成20年度 | 温暖化対策を考える会 | 微生物による生ごみの分解処理を通して、地球温暖化防止及び二酸化炭素排出量の削減を図り、地域のごみの減量化を目指す。 ・微生物による生ごみ処理機の普及 ・町内イベントでの生ごみ処理機の普及活動 | | | |
| | 葵の会 | ●平成19年度に続いて2回目の採択● 街なみ、景観整備の進む商店街において、増えつつあるお客様をもてなし、少しでも活気を取り戻し、この活動を通じて心和む明るい町づくりを目指す。 ・主に二十八市の開催(3回)を通じた各種の取組み | | | |
| | かえるの会 | ●平成19年度に続いて2回目の採択● 中野駅舎及び駅敷地内の観光美化活動を通じて、本町に訪れる観光客等へ町のイメージアップと鉄道、バス利用者の増大を期待する。 ・駅周辺の雑木、竹の伐採、草刈及び駅舎の清掃・駅構内の花壇の整備及び観光客への湯茶の提供 | | | |
| | 温暖化対策を考える会 | ●平成20年度に続いて2回目の採択● 微生物による生ごみの分解処理を通して、地球温暖化防止及び二酸化炭素排出量の削減を図り、地域のごみの減量化を目指す。 ・微生物による生ごみ処理機の普及 ・町内イベントでの生ごみ処理機の普及活動 | | | |

| 平成21年度 | 葵の会 | ●平成19年度・20年度に続いて3回目の採択● 街なみ、景観整備の進む商店街において、増えつつあるお客様をもてなし、少しでも活気を取り戻し、この活動を通じて心和む明るい町づくりを目指す。 ・主に二十八市の開催(3回)を通じた各種の取組み | | | |
|--------|---------------|--|--|--|--|
| | かえるの会 | ●平成19年度・20年度に続いて3回目の採択●中野駅舎及び駅敷地内の観光美化活動を通じて、本町に訪れる観光客等へ町のイメージアップと鉄道、バス利用者の増大を期待する。 ・駅周辺の雑木、竹の伐採、草刈及び駅舎の清掃・駅構内の花壇の整備及び観光客への湯茶の提供 | | | |
| 平成22年度 | 温暖化対策を考える会 | ●平成20年度・21年度に続いて3回目の採択● 微生物による生ごみの分解処理を通して、地球温暖化防止及び二酸化炭素排出量の削減を図り、地域のごみの減量化を目指す。 ・微生物による生ごみ処理機の普及 ・町内イベントでの生ごみ処理機の普及活動 | | | |
| | 養老渓谷観光協会 | 養老渓谷もみじライトアップ事業の周知を図るため、地元写 真愛好家の撮った写真を用いて、ポスターを作成し、地元旅 館、商店、小湊鉄道、いすみ鉄道及びJR各駅や道の駅に配 布 | | | |
| | 下大多喜レンゲ祭実行委員会 | レンゲ祭りをとおして観光客を増やし都市部と農村部の交 流、耕作放棄地の再利用 | | | |
| 平成26年度 | 夷隅ライオンズクラブ | ライオンズクラブ内愛のキューピット委員会主催による婚活パーティーを平成26年12月にNSB大多喜光ハウスで開催した。 アルコール類の提供や旧夷隅町在住の男性も参加対象とした、従来町で実施してる婚活事業とは違った形での開催。 | | | |
| | 大多喜かぐや連 | 大多喜の魅力を盛り込んだオリジナルのよさこい曲を作りイ ベントなどで踊って町の内外に発信。 | | | |
| 平成27年度 | 下大多喜レンゲ祭実行委員会 | ●平成26年度に続いて2回目の採択● レンゲ祭りをとおして観光客を増やし都市部と農村部の交流、耕作放棄地の再利用 | | | |
| | 筒森区 | 区所有の山林にもみじを植栽し「もみじの里」として整備することで景勝地化、観光客の憩いの場の提供を図る。 | | | |
| 十八乙十十尺 | 会る信心と必要 | 町内施設(旧老川小他)を活用した音楽イベント等を開催し 地域のPR,観光促進を図る。 | | | |
| | 田代地区を活性化する会 | 河津桜の桜祭りを開催する、また田代滝降り口への遊歩道を 整備し地域のPR、交流人口の増加をもって地域活性化を図 る。 | | | |
| | 下大多喜レンゲ祭実行委員会 | ●平成26年度・27年度に続いて3回目の採択● レンゲ祭りをとおして観光客を増やし都市部と農村部の交流、耕作放棄地の再利用 | | | |
| 平成28年度 | 筒森区 | ●平成27年度に続いて2回目の採択●区所有の山林にもみじを植栽し「もみじの里」として整備することで景勝地化、観光客の憩いの場の提供を図る。 | | | |
| | 楽しいふるさと創る会 | ●平成27年度に続いて2回目の採択● 町内施設(旧老川小他)を活用した音楽イベント等を開催し 地域のPR,観光促進を図る。 | | | |

| | | ●平成27年度に続いて2回目の採択● | | |
|--------|---------------------------------|---|--|--|
| | 田代地区を活性化する会 | る会 河津桜の桜祭りを開催する、また田代滝降り口への遊歩道の手摺り整備や川遊びのための川床の清掃を行い、地域のPR、交流人口の増加をもって地域活性化を図る。 | | |
| | | ●平成27年度・28年度に続いて3回目の採択● | | |
| | 楽しいふるさと創る会 | 旧老川小学校を活用した音楽イベント、夏まつり等を開催し 地域のPR, 観光促進を図る。 | | |
| | | ●平成27年度・28年度に続いて3回目の採択● | | |
| 平成29年度 | 田代地区を活性化する会 | 河津桜の桜祭りを開催する、また田代滝への案内看板設置、 道路沿いに菜の花を植え、環境整備と地域のPR、交流人口 の増加をもって地域活性化を図る。 | | |
| | 不動滝 五月会 | 3月の第4日曜日から5月の第3日曜まで不動滝に鯉のぼり を揚げ、通年で総元駅周辺の美化と観光地の整備を行い地域 住民の協和を図る | | |
| | | ●平成29年度に続いて2回目の採択● | | |
| | 不動滝 五月会 | 黒原区不動滝及び総元駅周辺に鯉のぼりを揚げ、通年で総元 駅周辺の美化と観光地の整備を行い地域住民の協和を図る。 | | |
| 令和元年度 | | ●平成26年度に続いて2回目の採択● | | |
| | 大多喜かぐや連 | 大多喜の魅力を盛り込んだオリジナルの新たなよさこい曲を 作り町内外で開催されるイベントなどで披露し地域文化の発 信に寄与する。 | | |
| 令和3年度 | 寺子屋実行委員会 | 子供たちの体験を主としたイベントを開催。体感し学びの場を作る。ワークショップなどを設け、子供たちが体験とともに触れ合う場を提供する。 | | |
| | 寺子屋実行委員会 | ●令和3年度に続いて2回目の採択● | | |
| 令和4年度 | | 子供たちの体験を主としたイベントを開催。体感し学びの場を作る。ワークショップなどを設け、子供たちが体験とともに触れ合う場を提供する。 | | |
| | 大多喜マチルシェ | 大多喜マチルシェと称して、地域資源を活用したマルシェを開催し大多喜町の魅力を発信。夏季開催予定のマチルシェに向けて、オリジナルの盆踊り曲を作成し、SNSを通じて広く魅力を発信する。 | | |
| | (一社)房総里山伝統文化保存 活用推進協会里山伝統文化部 | 茅葺屋根の空き古民家を活動拠点として活用し、伝統文化の 保存と継承のため、竹細工などを用いたワークショップを開 催する。 | | |
| 令和5年度 | 大多喜マチルシェ | 昨年度に続き、「第2回大多喜マチルシェ夏祭り」を開催。 昨年度は祭りで使用する音頭を制作し、広くPRすることで 大多喜町の魅力を発信することを目的とした。 今年度は、地域の子どもを中心に、地域の方々と櫓の装飾品 を共同制作することで世代間交流を促進し、コミュニティの 発展を図る。 | | |
| | 〜BigManyHappyStars☆〜 大多喜星 | 不登校児など学校教育に馴染めない子供やその親が抱えている悩みを、同じような環境にある家族や地域と共有することで、子供たちが育つ教育環境について考えるきっかけを作る。 この手段として、学校教育を題材とした映画の上映会を実施する。 | | |